

姫路工業大学ラグビー部の歩み

2002. 5

姫路工業大学ラグビー部 OB 会

平成14年5月吉日

姫路工業大学ラグビー部OB会

会 員 各 位

姫路工業大学ラグビー部OB会

会長 三宅 順之助

ご 挨拶

謹啓 時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、このたび姫路工業大学ラグビー部部史、「姫路工業大学ラグビー部の歩み」を発刊いたしましたので、OB会各位にお届けいたしました。発刊にあたり難波義郎氏（C38）をはじめ多数のご協力を賜り、関係各位の記録・記憶を整理できましたこと有難くここに厚くお礼申し上げます。

部史発刊を機に、母校姫路工業大学ラグビー部へ闘志の一部を贈り、一段と活性化し活躍いたしますよう願っております。また、ラグビー部活躍の歴史を通じ汗みどろになって楕円球を追った青春を思い出し、会員相互の親睦を一層深めていただきたいと思います。

先ずは取急ぎ部史のお届けとご挨拶を申し上げます。

敬白

姫路工業大学ラグビー部部歌

作詞 三宅順之助

作曲 伊藤 充

1. 組むスクラムやフィフティーンの
ラグビーの下 集い来て
我らが若き よき夢の
二つとなき日の この命
友よ讃えん 我が工大
2. オーバルの球 キックして
ダッシュかければ 奮い立つ
我がフィフティーン ゴールいま
目前近し いざトライ
凱歌とともに コンバート
3. 黒耀光る 若人の
やまつらぬ
山貫かん この力
その勇者には 忽然と
わざわ
禍い 福に 転ずべく
工大ラガーの 意気を見よ
工大ラガーの 意気を見よ

勝利の歌

ああ 嗚呼、 われ 我勝てり 我勝てり
城下の誓い 今なりぬ
友よ ことほ 寿げ この庭に
高鳴る血潮 抑えがて
今宵一夜を 乱舞せん

姫路工業大学ラグビー部の歩み

- S. 19年 ・ 兵庫県立工業専門学校開設される。
- S. 20年11月20日
- ・ 戦災で校舎を失い蓮池小学校(神戸市長田区)の教室を借りて授業を再開していたが、この日校舎屋上で校友会が結成され、ラグビー部と野球部が創設された。(兵庫工専略史-S.26年3月より)
 - ・ 部長は川田教授(国文学)
 - ・ 練習グラウンドは神戸市民グラウンドを借用。試合は甲南高等学校、神戸高商(垂水)、兵庫医専などと対戦した。
 - ・ ボールは、神戸市内の中学出身者が母校から貰ってきたものを使用し、兵隊用トレパンで地下足袋を履いてしていたが、部員の意気は軒昂であった。(井上市郎 談)
- S. 21年7月 ・ 姫路市へ移転(姫路工業学校と同居)する。早速、旧姫路高等学校と試合し、勝利した。
- ・ 龍野で夏合宿をする。グラウンドは旧龍野中学グラウンドを借用した。
- [主将] 菅野 弘
- S. 22年 [主将] 近藤 肇
- S. 23年 [主将]
- S. 24年4月 ・ 学制改革により県立姫路工業大学が開設され、工業専門学校の生徒募集停止。部員は工専2、3年生と大学1回生であった。
- [主将] 佐野耕司
- S. 25年 ・ 部員構成は、工専3年生と大学1、2回生で、新制大学全国大会に参加。関西最強の関西学院大学に3:27で敗れた。
- ・ 県立大学大会が明石で開催された。(姫工大、神戸商大、神戸医大、兵庫農大) 学生数が少ないため、全学あげてチームを編成し応援して貰った
- [主将] 高島光徳 [副将] 葭田文二郎
- S. 26年 [主将]
- S. 27年 ・ 夏合宿を生野町の金蔵寺で行う。グラウンドは生野高校を借用した。
- 以後S. 33年まで毎年同所で行った。
- [主将]
- S. 28年 ・ 卒業生多数のため、部員勧誘に努力し10名入部した。
- ・ 井上市郎氏(22-C卒、旧工大付属高校教諭)と松下孝也氏

- (30-C卒)の尽力により、工専・工大ラグビー部在籍者のOB名簿が作成された。
- ・ 中治信夫氏(工大付属高、立命館大OB、姫路市役所勤務)を監督として招聘し、指導を受けることになった。
[主将] 雲開幹雄
- S. 29年
- ・ 「部歌」と「勝利の歌」作成される。
部歌の作詞：三宅順之助(川田教授に添削依頼)
作詞：伊藤 充(32-M卒)に長柄(32-E卒)が依頼した。
勝利の歌：作詞・作曲とも不明であるが、当時のカレッジソングを参考にして歌われた。
 - ・ 四工大戦(東工大、名工大、大工大、姫工大)を名古屋瑞穂ラグビー場で開催。東工大が圧倒的に強く、翌年から三工大戦となる。
 - ・ OB名簿をもとに、初めて部活動費のカンパをお願いした。
[主将] 三宅順之助
- S. 30年
- ・ 県立四大学戦(姫工大、神戸商大、神戸医大、兵庫農大)の決勝、対神戸商大5:6で惜敗する。
 - ・ 三工大戦(姫工大、京都工繊大、大阪工大)が京都工繊大Gで行われる。
 - ・ シーズン終了後、岡山大(於、岡山大G)とオール鳥取(於、倉吉市民G)対戦に遠征(三朝温泉に宿泊)。岡山大とは定期戦として現在に至る。
[主将] 黒木重孝
- S. 31年
- ・ 近畿大会1回戦対大阪商大に負ける。(於、和歌山県営G)
 - ・ 三工大戦で姫工大が優勝する。(於、姫工大G)
 - ・ 対岡山大定期戦、大雨中戦で勝つ。(於、姫工大G)
[主将] 的埜哲典
- S. 32年
- ・ 全国地区大会兵庫県代表決定戦、対神戸商船大5:6で惜敗する。
[主将] 木島幸雄
- S. 33年
- ・ 近畿大会で、大阪商大、大阪経済大を撃破し優勝する。(於、滋賀大G)
[主将] 近藤二郎 ⇒ 高田正男
- S. 34年
- ・ 夏合宿を和田山町立竹田中学校です。以後S.40年まで続く。
 - ・ 三工大戦を姫路西高グラウンドで実施し、姫工大が優勝する。
[主将] 石松敏広
- S. 35年
- [主将] 山崎敏弘

- S. 36年 [主将] 青山長幹
- S. 37年
- ・ 県立四大学戦、決勝で神戸商大を破り優勝する。
 - ・ 全国地区大会近畿代表決定戦の決勝で天理大に惜敗。正月の名古屋瑞穂競技場出場チャンスを逸した。
- [主将] 小林弘旺
- S. 38年 [主将] 井戸泰臣
- S. 39年
- ・ 関西大学ラグビーCリーグに加盟。4年生8人の強力チームで、いきなり2位の戦績を残した。
- [主将] 伊藤 修
- S. 40年
- ・ ラグビー部長、吉川 保教授（体育）から 井内 哲教授（産業機械）に交代した。
 - ・ 部員数激減し、リーグ入替え戦を花園で行い、大阪経大に敗れ、Cリーグに降格した。
- [主将] 田中滋晃
- S. 41年 [主将] 平井一嘉
- S. 42年 [主将] 山根 修
- S. 43年
- ・ 試合中に横谷洋行君がオーバータックルを受け昏倒。頭部の切開手術をするも回復せず死亡する。
- [主将] 三谷文彦
- S. 44年 [主将] 前田公平
- S. 45年 [主将] 山田英一
- S. 46年 [主将] 岡本 保
- S. 47年 [主将] 瀬戸一樹
- S. 48年 [主将] 尾野元英
- S. 49年9月
- ・ 姫路ラグビースクール（姫路市教育委員会主催）開校。校長に中治信夫監督が就任し、講師として高島光徳（26-E卒）、島田一郎（28-C卒）、難波義郎（38-C卒）、好田敏明（47-K卒）、などが参加。
- [主将] 長谷圭裕
- S. 50年 [主将]
- S. 51年5月
- ・ 中治信夫監督、姫路市体育協会会長に就任。
- 8月
- ・ 夏合宿を赤穂御崎で、グラウンドは現赤穂高校建設予定地を借用して実施した。
- 9月
- ・ 脇田 靖君、試合中に頸椎損傷し入院する。手術するも全身不随回復せず。（S. 57年5月に逝去）
- 11月
- ・ 上記に関する対策のため、OB 幹事会開催。OB から見舞金を募集

し、家族に送付した。なお、この席でOB会長として、長尾 進氏（25-C卒）が選ばれた。

[主将] 柳内英之

S. 52年3月 ・ 手柄山陸上競技場でOB対現役の交歓試合をしたあと、現役激励会を行った。

4月 ・ 新入生多数入部（15名）

[主将] 斎藤茂樹 : 昭和60年10月インド・ヒマラヤのケダルナート峰登山中遭難事故で死亡。

S. 53年 [主将] 小西和巳

S. 54年1月 ・ 中治監督、姫路工業大学学長からラグビーの指導を通じて学生の健全育成に貢献したとの趣旨で感謝状を授与される。

[主将] 大野正夫 主将在任：s53.9～s54年度

S. 55年 [主将] 宮元伸治

S. 56年 [主将] 九村誠二

S. 57年 [主将] 樋口正浩

S. 58年 [主将] 井上浩延

S. 59年 [主将] 市山雅嗣 [副将] 一ノ瀬浩明

S. 60年 [主将] 塩田真久

S. 61年 [主将] 宮本敏和(?)

S. 62年 [主将]

S. 63年 [主将] 多木洋一

H. 1年 [主将] 河島一志

H. 2年 [主将] 長濱健一郎

H. 3年 [主将] 古川隆之

H. 4年3月15日

・ 中治信夫氏、監督辞任に際し、姫路キャッスルホテルでOB61名、学生4名参加して謝恩会を開催した。この席でH4年度からの監督として難波義郎氏（38-C卒）を選任した。

[主将] 網田敏夫

H. 5年 [主将] 脇 賢一郎

H. 6年 [主将] 大塚剛司

H. 7年 [主将] 金森主樹

H. 8年 ・ 中治名誉監督、兵庫県ラグビー協会会長に就任。

[主将] 玉置恵祐（旧姓 任）

H. 9年9月20日

・ 現役学生の激励会を工大書写キャンパスの記念会館で実施した。

(OB 18名参加) この席で平成10年度からOB会長を長尾 進氏から三宅順之助氏(30-C卒)に引き継ぐことに決まった。

[主将] 辻本幸司

- H. 10年
- ・ 部員数不足になりリーグ戦全試合棄権。
 - ・ OB懇親会を姫路青山CCおよび山陽特殊製鋼社員会館で実施した。
(11月14日、参加者：ゴルフ7名、夕食会22名)

[主将] 北井孝明

- H. 11年
- ・ 引き続きリーグ戦棄権
 - ・ 対岡山大定期戦を姫路独協大との混成チームで実施した。

[主将] 田中俊也

H. 12年7月25日

- ・ 神戸市内 六甲荘に於いてOB総会開催。(出席者26名) OB会規約決定され、役員が選任された。

会長：三宅順之助 副会長：山口 學

常任幹事：的埜哲典、井戸泰臣、大野正夫

会計幹事：難波義郎

会計監査：山口 學

[主将] 田中俊也

H. 13年8月19日

- ・ 生野町合宿(S. 31年～33年)経験者10名が集まり、口銀谷金蔵寺にて、OB懇親会を実施した。

[主将] 田中俊也

[編集後記]

姫路工大の前身である兵庫工専でラグビー部が創部し、55年を経た平成12年から部史編集に取り掛かり、私用のための休止期間をいれて約2年後、発行に至りました。その間多数の方々から資料や記事が送られ、また貴重なご意見を頂き、歴史の流れと伝統の形成を感じながら編集させて頂きました。

誰もが、草創期の若者の情熱的な取組みに興奮し、胸中に熱い感動を覚え、先輩達の闘魂に賞賛の拍手を贈りたい気持ちになるのではないのでしょうか。昭和30年代から充実してきて、平成時代を迎え、現在へとつながっています。平成になってからのOBは、社会人として繁忙の時代に活躍中のためか、原稿は寄せられませんでした。従って、小生の記憶だけで記述しました。残念なこととしては、2名の犠牲者(試合中の事故に起因)が出ていることで、衷心より冥福をお祈りします。

ラグビー部 OB 会名簿掲載者数は約300名ですが、これからは余り増えていかないことは残念の極みといえます。物故者もすでに20名になっており、寂しいことです。新聞によれば、今春の姫路工大入学学生数は千名を超えているとのこと、この中からラグビーをやろうという若者が集まらないとは本当に歯がゆい気がします。ある講演会では、監督・指導者の努力が足りないといわれた事があります。申し訳ないと思っています。

最後に、貴重なお話、資料を提供して頂きました次ぎの方々に心から有難く厚く御礼申し上げます。今後とも修正・加筆し訂正版も考えておりますので、記録などがございましたらご教示下さい。

(資料を提供された方々)

- 中治信夫 名誉監督
- 井上市郎 先輩 (工専1回 C22)
- 池上昭二 先輩 (工専2回 C23)
- 三木良彦 先輩 (工専3回 M24)
- 高島光徳 先輩 (工専5回 E26)
- 三宅順之助先輩 (C31)
- 山口 學 先輩 (M34)
- 井戸泰臣 君 (C39)
- 小東信良 君 (E43)
- 奥井禧仁 君 (M45)
- 大野正夫 君 (M55)
- 塩田真久 君 (S62)

以上 (難波義郎 記)